

テーマ展示

展示テーマ	本の紹介	内容	場所
読みつがれている本100冊		長く読みつがれている絵本や読みものの展示と、本のリストの配布を行います。(4/15～5/12)	大垣 上石津・墨俣
万葉集		新元号「令和」の語源となった万葉集にふれてみませんか。	総合カウンター前 児童閲覧室 一般閲覧室
振り返ってみよう！ 平成生まれの絵本と読みもの		平成30年間、どんな児童書が読まれてきたのでしょうか。30年間に出版された本を集めました。	児童閲覧室
作ってみよう！		ズバグッティ、畳のヘリで作るカバン、ハーバリウムなど近年新しい手芸が増えてます。チャレンジしてみよう。	家族の暮らし 応援コーナー
ボタニカルライフ		ガーデニング、家庭菜園など「ボタニカル」を身近に。	生活情報コーナー
旅行に行こう！		いつもの生活から離れて、知らなかった風景を見に旅に出てみよう。	生活情報コーナー
平成を振り返る		平成が終わり、いよいよ令和の時代になります。平成の出来事にまつわる本とベストセラーを集めました。	一般閲覧室
図書館をもっと身近に…		4月30日は図書館記念日。5月は図書館振興の月。これにちなんで図書館が舞台の物語等、図書館にまつわる本を集めました。	一般閲覧室
2019本屋大賞決定！		2019年本屋大賞は「そして、バトンは渡された」瀬尾まいこ（文藝春秋）に決定しました！瀬尾まいこさんの作品の他、ノミネートされた作家の作品もぜひ読んでみてください。	一般閲覧室
日本・フィンランド 国交100周年		日本とフィンランドは今年で外交関係樹立100周年をむかえます。フィンランドにちなんだ本を集めました。	一般閲覧室

がんばれ部活！		新一年生は部活動を決める時期ですね。部活動に関する本を集めました。	上石津
毎日のごはんにプロの技を！		料理のプロの味付け・盛り付けの技を学んでみよう。	上石津

歴史研究室便り

大垣に伝わるむかしばなし③⑥

『康安寺の鞍(こ)うあんじのくら』

大垣市西之川町の康安寺は、昔、徳川家康が一夜の宿をとり、大変親切にしてもらったお礼に光安寺の「光」の字を、家康の「康」の字に改めて、記念にしたといわれ、今の康安寺に変わったのだということです。

今からおよそ四百年より昔のことでした。駿河守(するがのかみ)徳川家康の一行が、西之川あたりにさしかかった時、ヤリや鉄砲を持った家来たちも、馬に乗った鎧兜(よろいかぶと)の武士たちも、みんな旅の疲れに、大変困っていました。

夕日が、伊吹山に隠れて宵闇(よいやみ)が迫(せま)り、どこかに宿をとらぬともう旅が続けられなくなりました。

その時、大勢の宿泊を引き受けてくれたのが光安寺でした。村人たちもみんな力を合わせて接待しました。そのおかげで、あくる朝は元氣を取り戻して、出立できました。

「このように、われらに親切にしてくれた住職や村人たちに、何かお礼をしたい」ということで、武士が大切にしている馬の鞍(くら)を、お寺に寄付することになりました。お寺では、その鞍を宝物として、大切に保存しました。

出典

『大垣むかし話100話』

大垣市企画広報課・編
『大垣むかし話100話』は大垣市電子図書館でも読むことができます。